

主催：群馬中小企業家同友会障害者雇用委員会 後援：群馬県

第2回障害者雇用フォーラム

～中小企業が障害者雇用に取り組む意味～

【開催趣旨】

群馬同友会に障害者雇用委員会が設立されて1年が過ぎました。この間関係各位のご指導、ご協力により有意義な活動ができたと思います。おかげさまで会内に障害者雇用への関心が徐々に高まっていると感じております。この度、更なる理解のひろがりをめざし、昨年に引き続き「第2回障害者雇用フォーラム」を下記のとおり開催します。皆様のご出席を心よりお待ちしております。

【開催概要】

- 日時： 7月27日（水） 14:00～17:00
- 会場： 前橋市中央公民館 TEL:027-210-2199
(前橋市本町2丁目12-1 前橋プラザ元気21内)
- 参加費： 無料
- 参加対象： 中小企業経営者および人事担当者、支援機関・行政・特別支援学校の関係者など

基調報告：

『うまくいかないのは障害のせいではない、仕組みが悪い』

報告者： (有)高田紙器製作所 代表取締役 高田照和氏 (東京同友会)

事業内容： 紙のパッケージ、店舗用ディスプレイなど、紙を使った商品のメーカー <http://www.85223.com/index.html>



現在雇用している障害者は2名。定年まで勤務した方も3名います。父の代から始めた障害者雇用、はじめは人手不足が最大の理由でした。当時は障害者とのかかわりはあまり多くなかったです。現在は“すべての従業員の幸せを考えるのが社長の仕事です。関係ないなんて言ってられません”。丁寧に、繰り返し、相手がわかるまで伝えること。段取りや仕組みを徹底しています。障害があるからミスをするのではない。ミスが発生するのは、仕組みに問題があるんだということを日ごろから従業員に徹底しています。(高田社長談 榎FVPホームページ障がい者雇用事例おおつかがいくより抜粋)

障害者が働きやすいように仕組みや段取りを整えることは組織全体の生産性を上げることに役立つ可能性があります。中小企業にとって障害者雇用に取り組む意味を考えていきたいと思えます。

【スケジュール】

- | | |
|---------------------------------------|-------------------|
| 13:30 受付開始 | 15:30 グループでの意見交換会 |
| 14:00 開会あいさつ | 16:10 グループ発表 |
| ●特別支援学校における進路支援
(前橋高等特別支援学校 後藤範雄氏) | 16:30 補足報告 |
| 14:30 ●基調報告 (高田照和氏) | 16:45 まとめ・閉会あいさつ |
| | 17:00 閉会予定 |

●7/27「第2回障害者雇用フォーラム」参加申込書●

会社名(機関名等)

電話

参加者(役職・氏名)

※お問い合わせ(同友会事務局)：TEL:027-232-0001

FAX: 027-232-0666